

義歯床用熱可塑性レジン アクリショット

操作方法または使用上の注意事項

成型操作上の注意事項

1. 本材は、吸湿状態で加熱軟化すると発泡し、成型不良や機械的強度の低下が起こることがあるため、使用前に必ず 80~90℃ で 4~6 時間の乾燥を行って下さい。
本材と脱ロウ後のフラスコを同時に乾燥器に入れた場合、フラスコ内の石膏より蒸気が発生し、乾燥不足になる場合があるため、本材は必ず単独で乾燥器に入れて乾燥して下さい。
2. 石膏型は開輪した上、130℃、1 時間の乾燥を必ず行って下さい。
3. 本材を 240~260℃ で 30 分以上加熱、または 260℃ 以上で融解して使用すると、変色や強度低下が発生する恐れがあるため、必ず適正な使用条件で使用して下さい。
4. 気泡を発生させないようにするため、樹脂融解時に押し出し棒等で、シリンダー内の樹脂を圧縮して下さい。
5. 割出しの際は、義歯の変形、クラックや破折を防止するため、必ず室温まで冷却した後に、通法に従い割出しを行って下さい。
6. 内部歪や強度の低下を避けるため、アニーリングは行わないで下さい。
7. 義歯床にシリコンを混入しないようにするため、シリコンスプレーを使用した場合は必ず拭き取る等して下さい。
8. 常温重合レジンによる修理を行う場合、モノマー塗布は短時間に必要最低限量とし、広範囲には塗布しないよう注意して下さい。なお、常温重合レジンの盛り付けができたなら、使用している常温重合レジンの推奨条件に従い、速やかに重合させて下さい。
9. リライニングする場合には常温重合レジンを使用して下さい。この場合、初期硬化したら使用している常温重合レジンの推奨条件に従い、速やかに重合させて下さい。
10. 補強線を使用する場合は、リリーブを 0.7 mm 以上に設計して下さい。
11. 本材は、人工歯と化学的に結合しないため、人工歯の維持(アンダーカット)を付与する必要があります。また、人工歯と床部分のそれぞれの強度を保つため、審美的に影響の少ない基底部や舌側部等を削除した上で床部分の厚みを確保して下さい。
12. 義歯の修理などに際して直接、義歯床部分に瞬間接着剤を塗布すると義歯にクラックや破折が発生する場合があります。
13. 超音波洗浄を行う際は、高温にならないようにして下さい。
14. スチームクリーナーを使用して洗浄する場合は、流水下で使用して下さい。

歯科医院、患者様用の注意事項

1. 義歯の洗浄は柔らかめのブラシを使用し、歯磨き粉等は使用しないで下さい。
2. 義歯の洗浄に市販の義歯洗浄剤を使用する際は、各製品の取扱説明書に従って下さい。
(スモーカーズポリデント、タフデント、ピカ、ラバラックでの洗浄は確認済みです。)
3. 熱湯消毒は義歯床が変形または白化する恐れがあります。
4. 消毒用エタノールやアルコール類はクラックまたは白化の原因となるので使用しないで下さい。
5. 義歯は水を入れた容器で清潔に保管して下さい。(乾燥状態で放置すると、変形、破損、クラック発生の原因となる恐れがあります。)
6. フィットチェッカーなど義歯床適合試験材が本材と反応し、変色・クラックを起こす場合があれば使用しないで下さい。

射出成型機および成型条件

本材の乾燥および融解の温度・時間は、各機種別の取扱説明書に従い使用して下さい。

射出成型条件が確認されている機種は以下の通りです。その他の機種については成型条件を参考に予備試験を行い、適正に調整して下さい。

メーカー名	射出成型機	射出成型条件等
デンケン・ハイデンタル(株)	レジナートシステム	機種別の取扱説明書参照
(株)キャスティング・オカモト	コスモスデンチャーシステム EH-23	機種別の取扱説明書参照

〔製造販売元〕
株式会社ビーエムジー

〔発売元〕
デンケン・ハイデンタル株式会社
〒607-8187 京都市山科区大宅石郡町 130
TEL: 075-571-1000 FAX: 075-572-9000